

令和6年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価書

1 施設の概要

施設名称	吉野川市田平農産物共同加工施設	指定管理者	美郷梅工房
施設所在地	吉野川市美郷字田平162番地2	施設所管課	農林業振興課
指定期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日	選定方法	公募 ・ <input checked="" type="radio"/> 非公募
指定管理者の主な業務	農産物を共同加工し、販売価格の安定と生産拡大を図る。		
利用料金制の導入	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	自主事業	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無

2 施設の利用状況等

項目（利用人数、苦情件数等）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数等	192 人	122 人	177 人	69 人
苦情・要望等件数	0 件	0 件	0 件	0 件

3 収支状況

収支【指定管理業務】			
計画額		収支実績額	
項目	金額（円）	項目	金額（円）
【収入】 指定管理委託料	300,000	【収入】 指定管理委託料 自主財源（美郷梅工房より）	300,000 1,923
合計	300,000	合計	301,923
【支出】 需用費 役務費	287,000 13,000	【支出】 需用費 役務費	288,923 13,000
合計	300,000	合計	301,923
損益	0	損益	0

収支【自主事業】			
計画額		収支実績額	
項目	金額（円）	項目	金額（円）
【収入】		【収入】	
合計	0	合計	0
【支出】		【支出】	
合計	0	合計	0
損益	0	損益	0

4 利用者アンケート等

実施時期	令和6年4月～令和7年3月まで
調査方法	実施期間中の施設利用者等から随時聞き取り
調査結果	調査回収数 0件
意見要望・苦情等の内容	特になし

5 指定管理者及び市（施設所管課）による評価

項目	評価項目	指定管理者自己評価	市施設所管課評価
平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。正当な理由なく、一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか。	A	A
事業実施状況	事業計画書に基づき、適切に事業が実行されているか。	A	A
広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。	B	B
管理運営方針	市の方針、施設の設置目的、業務等を的確に理解した管理運営はされていたか。	A	A
施設・設備の保守管理	仕様書等に基づき、清掃、警備、衛生の点検・管理が適切に行われているか。	A	A
	利用に支障をきたすような状況を放置せず、適切に修繕が行われているか。	A	A
再委託業務	再委託されている業務の範囲・理由等は適切であり、かつ委託先の業務を適切に管理しているか。	—	—
備品等の管理	備品等を適切に管理され、その機能が失われていないか。	A	A
持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。	A	A
職員体制・人員配置	職員体制、人員配置、労働環境は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。	A	A
職員の労働条件	労働基準法の労働関係法令を遵守されているか。	A	A
職員研修等	職員研修や業務指導に関し、適切に実施されているか。	B	B
法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	A	A
利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケート等が適切に実施されており、要望・苦情等に適切に対応しているか。	B	B
連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。	A	A
職員の接遇等	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	A	A
苦情・要望の把握・対応	要望・苦情等に適切に対応しているか。（記録簿整備を含む。）また、重要な事案は、市に報告しているか。	A	A
地域との連携	地域の住民や関係団体等との連携に積極的に取り組んでいるか。	A	A
地域貢献	市内業者の活用、市民の雇用など地域への貢献への配慮がされているか。	A	A
危機管理、事故・災害等への対策・対応	事故や災害等の緊急時のマニュアルが整備され、連絡体制が確立しているか。	B	B
	利用者の安全確保に対する研修・訓練等を実施し、職員が内容を熟知しているか。	B	B
	施設・警備等の防犯体制は適切であるか。	B	B
個人情報及び秘密の保護	個人情報及び職員が業務上知り得た秘密について、職員への指導の徹底と対策が講じられていたか。	A	A
帳簿管理・経理	経理帳簿や台帳を整備し、適切に経理事務が行われているか。	A	A
事務処理等	業務日誌、各種報告書を適切に作成・整備し、遅延なく市に提出されているか。	A	A

6 指定管理者による自己評価（コメント）

令和6年度の自己評価	組合員の高齢化の中でも頑張っている。
今後の目標	売り上げの増収を目指す。（新商品の開発も）

7 市（施設所管課）による総合評価（コメント）

概ね良好である。	総合評価
	A